沿岸定線観測速報 ちば (2020 年 8 月) 千葉丸:8月5~7日

千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議 令和2年8月13日

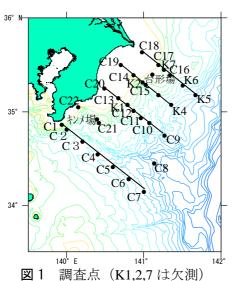
黒潮は外房沖でやや接岸しながら北東に流れていました(図2)。 水温は、銚子・九十九里及び外房いずれもおおむね平年並でした(表1)。

(詳細)

水深 10m では沿岸の冷水と沖の暖水の間に顕著な潮目が見られました (図 3)。表層の塩分はいずれのラインでも 34 以下になっており、水深 50m 以浅の低塩分水とそれより下層の高塩分水との間に鋭い鉛直勾配が形成されていました (図 6)。

クロロフィル濃度は水深 10m では太東岬~外房のごく沿岸で高くなっていました(図 7)。一方、水深 50m ではそれより沖の海域で濃度がやや高くなっていました。

キンメ漁場の水温は、勝浦沖、銚子沖いずれも表層から底層までおおむね前年より 2~3℃高めでした(図8)。海面の流れは、銚子沖・勝浦沖いずれも北東へ向かう流れで、流速はそれぞれ2.3ノット、1.5ノットでした。



線は北から犬吠埼, 九十九里, 太東岬, 野島埼ライン

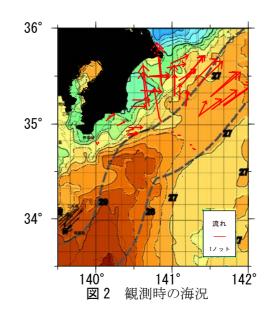


表1 海域別平均水温(℃)と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	26.1 平年並	20.4 平年並	16.7 平年並	14.8 やや高め
外房	27.2 やや高め	19.6 平年並	16.2 平年並	14.1 平年並

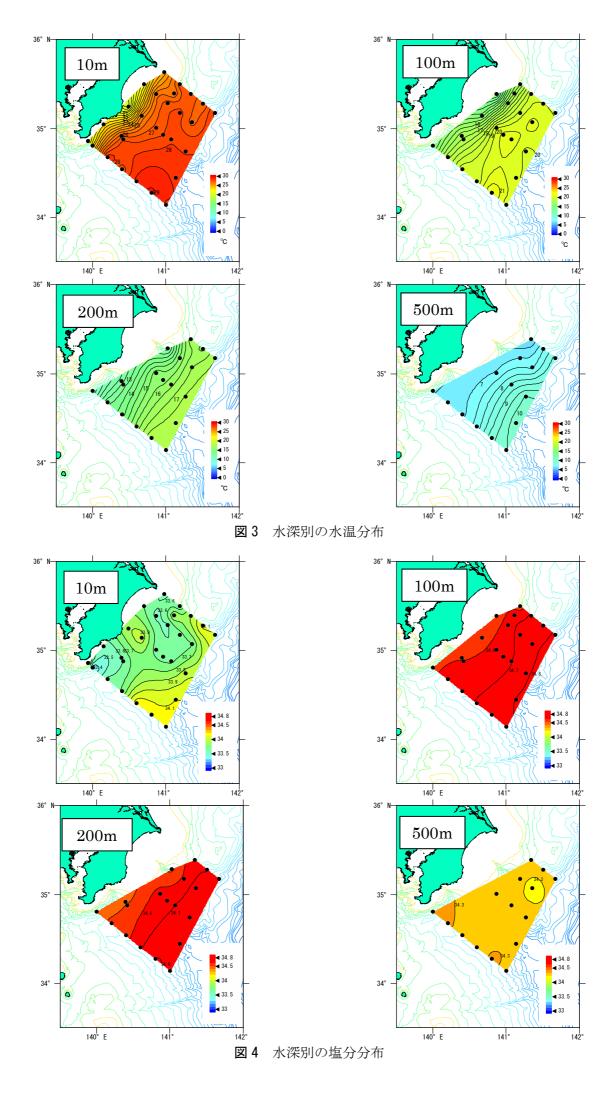
*水温評価点 (銚子・九十九里海域: C14~20 計7点)

(外房海域: C1,C3,C11,C13,C21,C22 計 6 点)

*沿岸水温評価の目安 (σ:標準偏差)

1H/1/41mmH1/hm - H/	(0 · 1/1/ 1 1/11/17/
きわめて高め	$2.0~\sigma \sim$
高め	1.3 σ ~2.0 σ
やや高め	$0.6~\sigma \sim 1.3~\sigma$
平年並み	0.0 σ ~0.6 σ
平年並み	-0.6 σ ~0.0 σ
やや低め	-0.6 σ ∼-1.3 σ
低め	-1.3 σ ∼-2.0 σ

きわめて低め -2.0 σ~



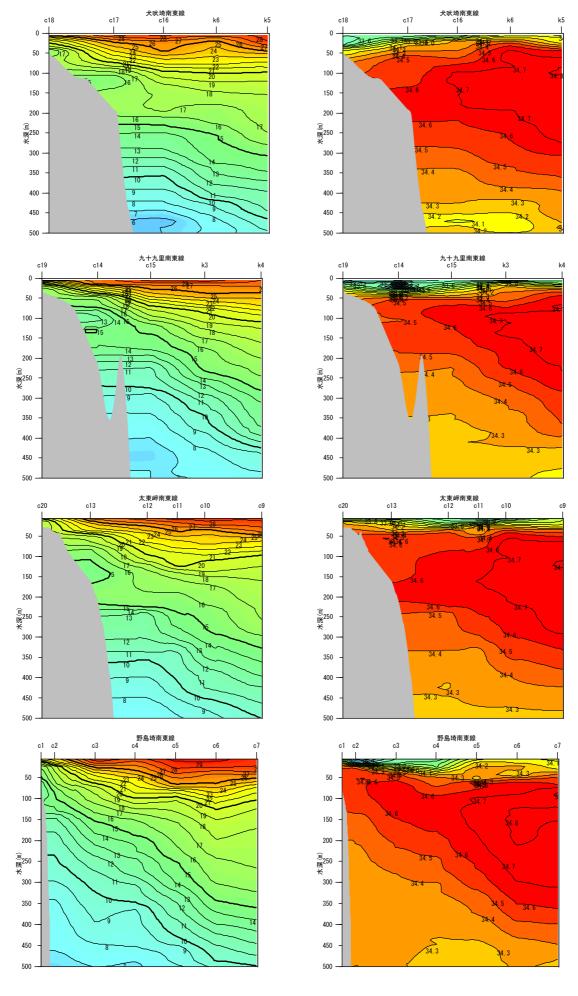


図5 水温鉛直分布 図6 塩分鉛直分布 上から犬吠埼,九十九里,太東岬,野島埼ライン(図1参照)。

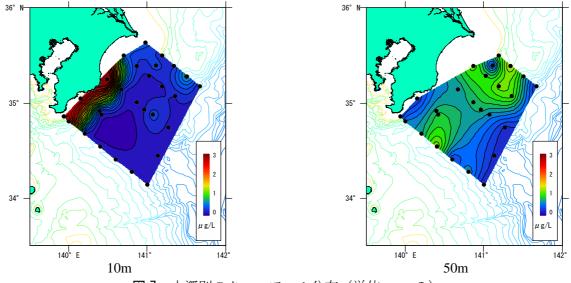


図7 水深別のクロロフィル分布 (単位: μg/L)

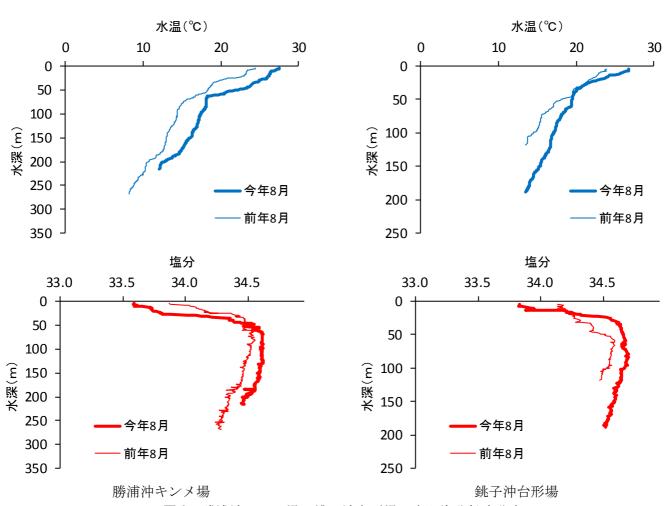


図8 勝浦沖キンメ場・銚子沖台形場の水温塩分鉛直分布